

委員長会議事項書

令和8年10月16日（金）

海外政務活動報告会終了後

601 特別委員会室

- 1 常任委員会活動の上半期の振り返りについて （資料1）
- 2 みえ高校生県議会での質問への対応状況について
- 3 その他

令和 8 年度 常任委員会活動 上半期振り返りシート

委員会名：総務地域連携交通常任委員会

○委員会審議の活性化の視点

・執行部とのやり取りをしっかりと行った上で、委員間討議の機会を十分確保することができた。

○年間活動計画について

・重点調査項目

・時間をかけて議論を行い喫緊の課題である 5 項目を決め、予定どおり調査を進めているが、DX の推進など進歩の速いものは議論が追い付いていないところもあるので、必要に応じて参考人招致を行うなど、もっと違った形で議論していくことも検討する必要がある。

・県内外調査

・重点調査項目の議論を深めるために、県内外調査は高いパフォーマンスで実施することができた。

○その他

・国の政策変更などに伴い、委員会がスタートした時点にはなかった新たな課題等が出てきた場合、どのように対応していくのかを検討する必要がある。

令和8年度 常任委員会活動 上半期振り返りシート

委員会名：政策企画雇用経済観光常任委員会

○委員会審議の活性化の視点

・委員長がしっかりと運営を行う中で、各委員が活発に意見や思いを発言しており、発言しやすい雰囲気がある。

・意見書案を出す際は、県民の暮らしに意識を置きながら、議員の意見や思いを踏まえて合意を形成することに重点を置いて意見書案を作成した。

○年間活動計画について

・重点調査項目

議論や意見の際に参考にして、重点調査項目に沿った活動を行っている。

・県内外調査

委員会の求める方向性に合った適切な場所が調査できて大変勉強となり、充実した調査ができた。特に白川村では、地域を挙げて様々な対策をされており、今後の議論の参考となる良い調査ができた。

○その他

令和8年度 常任委員会活動 上半期振り返りシート

委員会名：環境生活農林水産常任委員会

○委員会審議の活性化の視点

- ・全体を通して活発な審議ができています。
- ・「委員会審議の活性化」に係る評価の視点が議員間討議に関するものとなっているが、現状では審議に関して議員間討議を行うことがほとんどないため、評価がしにくいと感じた。
- ・委員が取り上げたい課題がある場合、委員会の「その他」の項目で発言する方法もあるが、事前に正副委員長が執行部と調整し、議題に入れてもらえると、より充実した審議ができるのではないかと感じた。

○年間活動計画について

- ・重点調査項目
 - ・自転車等の安全利用というタイムリーな重点調査項目を設定できた点が良かった。
 - ・重点調査項目は年度当初に設定しているが、年度途中で新たな課題が生じた場合は、重点調査項目の変更について検討する場があっても良いと感じた。
- ・県内外調査
 - ・重点調査項目に沿った県内外調査ができています。
 - ・県内調査では、それぞれの調査項目について、三重県の取組を具体的に知ることができて良かった。特に四日市市茶業振興センターでは、お茶の種類を判別できるかどうかを体験する機会もあり、良かった。
 - ・産業廃棄物不適正処理事案について、三重県の状況は調査できたが、跡地利用が課題となっていることから、可能であれば、参考人招致の実施を検討したい。
 - ・愛媛県での県外調査では、県がそれぞれの生業に一步踏み込んでリードしている事例を学び、参考になった。

○その他

令和8年度 常任委員会活動 上半期振り返りシート

委員会名：医療保健子ども福祉病院常任委員会

○委員会審議の活性化の視点

- ・ 調査等で得た知見や要望等について、執行部への申し入れ機会を積極的に活用していきたい。

○年間活動計画について

<重点調査項目>

- ・ 重点調査項目に沿って焦点を絞った調査ができた。

<県内外調査>

- ・ 周産期医療について、三重県と似た状況の県や病院の現状と課題、工夫点を把握できたことは有意義であった。
- ・ 調査結果を地域医療構想等に絡めて議論ができたことは有意義であった。
- ・ いなば園での利用者の様子や職員の苦労など実態を把握できたことは有意義であった。
- ・ 県立施設の調査については、調査内容をより正確に共有し、執行部との連携を深める観点から、可能であれば県担当職員の随行を求めることで、さらに充実した調査になるのではないかな。

○その他

- ・ 虐待認定や報道の仕方については、今後も注視するとともに、引き続き詳細な調査をしていきたい。

令和8年度 常任委員会活動 上半期振り返りシート

委員会名：防災県土整備企業常任委員会

○委員会審議の活性化の視点

- ・企業庁の審議について、重点調査項目に沿った深い審議を行うことができおり、委員会審議の活性化につながっている。

○年間活動計画について

- ・重点調査項目
- ・県内外調査
- ・県外調査では、広島市豪雨災害伝承館の地学に基づくまちづくりの取組、株式会社水みらい広島の民間企業による新しい視点の取組及び京都市における雨庭の取組が、議論の参考になった。
- ・県内調査では、多気町防災ネットワークにおいて、地域の方が取り組まれている生の声を聴けたため、有意義な調査ができた。

○その他

- ・県内外調査の内容について、常任委員会において執行部の見解を確認したいこともあるため、調査内容について執行部に情報共有してもらいたい。

令和8年度 常任委員会活動 上半期振り返りシート

委員会名：教育警察常任委員会

○委員会審議の活性化の視点

・令和7年に制定された三重県性暴力の根絶をめざす条例等に関わることについて、委員会内でしっかり議論するとともに、特殊詐欺が年々増加する中で、委員会からも地域の声を代弁するような議論ができた。

○年間活動計画について

・予算審議や決算に向けて様々な議論を行うきっかけとなる年間活動計画になっており、この年間活動計画に沿って活動できた。

・重点調査項目

・非認知能力を高める学びについて、調査を行い、議論を深めることができた。

・県内外調査

・県内調査で訪問した三重県警察学校では、人材確保について、非常に勉強することができた。また、三重県立飯野高等学校や桑名市立多度学園では、新しい多様な学校の現状を調査することができ、これからの教育の方向性について、議論を深めることができた。

・県外調査で訪問した警視庁東日本災害警備訓練施設では、委員会内における大規模災害に備えた諸対策の推進状況についての調査を始めとした議論が有意義になるような現地調査を行うことができた。

○その他

令和8年度 常任委員会活動 上半期振り返りシート

委員会名：予算決算常任委員会

○委員会審議の活性化の視点

- ・県政レポートに係る知事申入れでは、人口減少への対応について、地域の実情を十分にふまえた対策を進めることと、既に人口減少が深刻化している地域の課題に対しては、迅速に対応することを要望できた点が良かった。特に後者の要望内容は、今までにない視点であると感じた。
- ・財政運営について、未来を見据えた積極的な投資という観点からも知事に申入れを行ったが、委員から様々な意見をいただきながら、予算を通じた三重県の経済発展について、改めて議論を深められた点が良かった。

○年間活動計画について

- ・重点調査項目
 - ・該当なし

- ・県内外調査

○その他